

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371401288
事業所名	グループホーム名古屋鳴海の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会側の事情で加入は叶っていないものの地域掃除には利用者が誘っておこない、事業所の夏祭りも周辺へ呼びかけています。小・中・高の福祉体験や職業体験も受入実績があり、先方都合なため毎年には至っていませんが、本年は高校生2名が訪れています。また地域からは紙芝居、踊り、演芸、カラオケなどのボランティアの出入りが定期でみられ、オープンな態勢にあります。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議では昨年度から「誤嚥性肺炎」「高齢者の排泄」「介護保険申請」に係る学習会が毎回実施されています。出席メンバーの、主に家族から「いいことなのでこれからも続けて欲しい」との要請もあり、同席の職員の学びにもなることあって「認知症について」「感染症」と更に継続させています。出席者からは引き続き好評を得ており、隔月開催に至っています。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	事業所の管理者が名古屋市の見守り隊となり、就業後にも行政、地域への貢献活動を続けています。「洗濯ものが干したままで取り込まれていない」「新聞が何日も貯まっている」といった異変があれば担当部署に報連相する、という地道な取組みですが、顔みしりの地域住民も少しずつ増え、管理者も連携の手ごたえを感じています。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	日々の様子は「心身状態」「行事案内」などを織り込んで、ホームだよりとして毎月家族に発送しています。家族はフットワークの軽い人が少なくなく、「毎日来所」という人を筆頭に概ね週1回が大半で、月1回という人は数えるほどという状況で、面会でのコミュニケーションで相互理解を深めています。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎